

2026 年 9 月 3 日

日野コンピューターシステム株式会社

日野自動車製と三菱ふそう製車両のコネクテッドデータの活用サービスを紹介
日野コンピューターシステム「国際物流総合展 2026」に出展

日野コンピューターシステム株式会社（本社：東京都日野市、代表取締役社長：岡田克巳、以下 日野コンピューターシステム）は、2026 年 9 月 8 日(火)～11 日(金)の 4 日間にわたって東京ビッグサイト（東京国際展示場）にて開催される「国際物流総合展 2026」に出展します。

「国際物流総合展 2026」は、「知恵と技術で、物流の未来を切り拓く。」をテーマに開催され、国内外の最新物流機器・システム・情報等のソフトとハードを一堂に結集し、交易振興・技術の向上・情報の提供・人的交流等を促進することを目的としています。

日野コンピューターシステムは、「国際物流総合展 2026」において、日野自動車製・三菱ふそう製車両のコネクテッドデータを集約した、全国 50 万台の物流ビッグデータサービス「Logita（ロジータ）」をご紹介します。



日野コンピューターシステムブースイメージ

「Logita」は、トラックの実走行データを活用し、物流や道路・交通などの物流インフラ課題解決を支援する物流ビッグデータ分析サービスです。また、熊本県内で災害が発生した際には、走行実績データをもとに「トラック通れた道マップ」を公開するなど、社会課題の解決に向けたデータ活用にも取り組んでいます。今回の展示では、こうした活用だけでなく、運送事業者や荷主でもデータ活用できる事例もご紹介します。

さらに、物流業界で働くドライバーの健康状態の把握を通じて、安全経営の推進に貢献する健康管理ソリューション「バインスタリング」「VOISLOG[®]」を展示します。

会場では、商用車の実走行データの活用事例と、ドライバー向け健康管理ソリューションを実際にご覧いただけます。

■出展展示会の概要

展示会名：国際物流総合展 2026

開催日時：2026 年 9 月 8 日(火)～11 日(金) 10:00～17:00

開催場所：東京ビッグサイト ([交通アクセスはこちら](#)) ※HCS ブースは W4-J27 (西 4 ホール)

料金：¥3,000 ※来場事前登録者は無料 ([来場事前登録はこちら](#))

■出展内容：

1. Logita (ロジータ) とは：

日野自動車と三菱ふそう約 50 万台のトラック実走行データ分析サービスです。

車種別分析や同一車両の Before-After 比較まで可能。道路評価や水素ステーション立地、防災、カーボンニュートラル施策など、街づくりとその検証に活用されています。

2. バインスタリングとは

クラスⅡ医療機器認証（認証番号：306AHBZX00026Z00）の指輪型デバイスで、SAS（睡眠時無呼吸症候群）スクリーニング機器です。

指に装着し寝るだけで睡眠中の血中酸素飽和度、脈拍数、呼吸数を測定し、専用アプリで可視化できます。

3. VOISLOG[®] (ボイスログ) とは

声から健康状態を客観評価する革新的な音声解析プラットフォームです。音声を AI 解析し、心身の状態を 10 段階で数値化します。話す内容によらず、数語発話するだけで、心身のバランスや負荷状況を分析できます。日々のセルフチェックや点呼・始業前確認で、事故防止や離職率低減に役立ちます。

※VOISLOG[®]は PST 株式会社の登録商標です。

■会社概要

日野コンピューターシステム株式会社 (URL: <https://www.hino-cs.com/>)

創立：1986 年 10 月 1 日

代表取締役 岡田克巳

本社所在地：東京都日野市日野台 1-16-12

事業内容：情報・通信システムの開発・維持・運用管理・コンサルティング業務など
IT サービス事業、ソリューション事業、シェアード事業の 3 事業を展開

当社は、日野自動車グループの情報システム会社として 1986 年に設立しました。以来、日野自動車の IT 部門と協業し、全領域のシステム開発・維持・運用を行っています。現在は、これまでに培ってきた豊富な経験とノウハウ、そして高い技術力をもとに、運送事業者様の困りごとを解決するソリューション事業にも力を入れ、成長を続けています。

【本件に関するお問い合わせ先】

日野コンピューターシステム株式会社 ソリューション推進部

担当：平野、岡部 (Email: dxinfo@hcs.hino.co.jp)